

講義コード	17Y0105301	授業形態	講義	事前登録の有無	なし	担当教員	徳山 誠	開講期	第1期
科目名	特殊講義【キャリア開発基礎講座Ⅲ】					徳山 誠		第1期	
履修前提条件						備考			
授業の目的	キャリア開発基礎講座の集大成として位置付ける。授業を通して、社会人として求められ生きていく力を養っていく。授業では、事例研究やグループワークなど体験的な学習（やってみる→振り返り→共有する→新たな行動への気づき）によって、行動変容につなげていく。就職活動に入る準備を意識し、立正生として、将来の自分の希望を描くことができる意欲と自分なりのキャリア観を育んでいくことを目的とする。								
到達目標	社会に出るためには何が必要なのか。自分が社会に出て、どうしたいかを明確にして、そのためにこれからどんな準備をすべきなのかを自分で考え、具体的にキャリアデザインを描きそれを目指して行動できるようになる。								
授業外学修内容・ 授業外学修時間数	この科目では、60時間以上の授業外学修を行うこととする。								
授業計画	<ul style="list-style-type: none"> 【第1回】 オリエンテーション、キャリア開発基礎講座Ⅲの目指す内容 【第2回】 立正大学を卒業することの意味・意義 【第3回】 社会に出ること、企業や組織で働くということ 【第4回】 就職活動への心構えと準備 【第5回】 自己の棚卸（大切にしていること、職業適性など） 【第6回】 社会人（ビジネスパーソン）との交流 【第7回】 事例研究（就職情報から自分にあった企業を選ぼう） 【第8回】 日本の産業、業界、職業を理解する 【第9回】 業界研究、企業研究の必要性 【第10回】 事例研究（DVD：「入社3年目の営業スタッフの悩み（仮題）」） 【第11回】 今、企業の中で起きていること 【第12回】 ブラック企業の研究（その実態と就活時での見分け方） 【第13回】 興味・関心がある業界や企業調査 【第14回】 社会、企業が求めている人材とは（そのためにこれからできること） 【第15回】 まとめ：自己理解と社会理解に基づく自分が目指す業界発見 								
成績評価の方法	授業への取組み40%、授業への参加度（発言、意見、他者への影響など）、レポート・試験20%								
フィードバックの内容									
教科書									
指定図書									
参考書									
教員からのお知らせ	キャリア開発の授業は、社会人としての最低限のマナー、知識も習得する授業です。遅刻、居眠り、私語、中途退出など厳しく指導します。								
オフィスアワー	本授業に関する質問・相談は、授業終了後、次の授業に支障がない範囲で教室内にて対応します。								
その他									